

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 平成30年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を、皆さんに知っていただくため、毎年度、5月に下半期分（前年10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、平成29年度下半期（平成29年10月1日から平成30年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と平成30年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針2017」を踏まえ、引き続き、「経済財政運営と改革の基本方針2015」で示された「経済・財政再生計画」の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、平成29年度は、レセプト点検をはじめ、後発医薬品差額通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、健康診査や歯科健康診査などの保健事業等を市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

平成30年度は、新しい保険料率の初年度に当たるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、平成30年度特別会計当初予算額は、平成29年度当初予算額に比べ、0.4%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費についても、広域連合電算処理システム機器更改に係る広域連合システムハウジング費用などの特別会計事務費に対する繰出金である民生費が増加したため、平成30年度一般会計当初予算額は、平成29年度当初予算額に比べ、4.8%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体と更なる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。

平成29年度下半期財政状況

～予算執行の状況と資産等の概要～

以下で説明する財政状況は、平成30年3月31日現在で記載しています。

1 平成29年度下半期の補正予算の概要

下半期の補正予算は、次のとおりです。

(1) 一般会計

第1号補正(10月)

(歳入)

- ・ 繰越金を増額(5万2千円)

(歳出)

- ・ 財政調整基金積立金を増額(5万2千円)

第2号補正(2月)

(歳入)

- ・ 財政調整基金の利子収入を増額(2万4千円)

(歳出)

- ・ 財政調整基金利子積立額を増額(2万4千円)

(2) 後期高齢者医療特別会計

第1号補正(10月)

(歳入)

- ・ 平成28年度の精算等に伴い市町負担金を増額(7億8,932万9千円)
- ・ " 決算剰余金を増額(74億3,445万2千円)
- ・ " 諸収入を増額(2,639万1千円)
- ・ 保険料軽減判定誤りに伴い市町負担金を増額(795万4千円)
- ・ " 調整交付金を増額(68万2千円)

(歳出)

- ・ 平成28年度の精算等に伴い市町支出金の返還金を増額(4億4,211万3千円)
- ・ " 国庫支出金の返還金を増額(59億780万7千円)
- ・ " 県支出金の返還金を増額(6億7,761万7千円)
- ・ " 保険料還付金等を増額(32万8千円)
- ・ " 給付準備基金への積立金を増額(12億2,205万7千円)
- ・ 保険料軽減判定誤りに伴い保険料還付金等を増額(888万6千円)

第2号補正(2月)

(歳入)

- ・ 特別調整交付金を増額(5,849万2千円)
- ・ 後期高齢者医療制度事業費補助金を減額(△4,847万3千円)

- ・ 災害臨時特例補助金を増額（55 万円）
- ・ 後期高齢者交付金の精算額充当に伴う減額（△23 億 3,786 万 8 千円）
- ・ 給付準備基金の利子収入を増額（143 万円）
- ・ 給付準備基金繰入金を増額（21 億 8,809 万 5 千円）
- ・ 第三者納付金を増額（1 億 1,717 万 9 千円）
- ・ 返納金を増額（2,946 万 4 千円）

（歳出）

- ・ 後期高齢者健診事業補助金を減額（△891 万 1 千円）
- ・ 健康増進事業補助金を増額（1,188 万 5 千円）
- ・ 給付準備基金利子積立金を増額（143 万円）
- ・ 療養給付費負担金等国庫支出金返還金を増額（4 万 8 千円）
- ・ 保険料還付金を増額（353 万 4 千円）
- ・ 還付加算金の増額（37 万 3 千円）
- ・ 保険料特別返還金の計上（51 万円）

● 下半期の一般会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (10月)	第2号補正 (2月)	3月末日現在 予算現額
分担金及び負担金	1,009,438	1,009,438			1,009,438
国庫支出金	1	1			1
財産収入	34	34		24	58
繰入金	112,000	112,000			112,000
繰越金	1	1	52		53
諸収入	70	70			70
合 計	1,121,544	1,121,544	52	24	1,121,620

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (10月)	第2号補正 (2月)	3月末日現在 予算現額
議会費	1,967	1,967			1,967
総務費	304,711	305,629	52	24	305,705
民生費	809,703	809,703			809,703
公債費	163	163			163
予備費	5,000	4,082			4,082
合 計	1,121,544	1,121,544	52	24	1,121,620

● 下半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (10月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
市町支出金	65,870,213	65,870,213	797,283		66,667,496
国庫支出金	133,365,279	133,365,279	682	10,569	133,376,530
県支出金	32,827,040	32,827,040			32,827,040
支払基金交付金	164,842,863	164,842,863		△2,337,868	162,504,995
特別高額医療費 共同事業交付金	65,999	65,999			65,999
財産収入	905	905		1,430	2,335
繰入金	2,886,878	2,886,878		2,188,095	5,074,973
繰越金	1	1	7,434,452		7,434,453
県財政安定化 基金借入金	1	1			1
諸収入	387,233	387,233	26,391	146,643	560,267
合 計	400,246,412	400,246,412	8,258,808	8,869	408,514,089

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (10月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
総務費	827,089	827,089			827,089
保険給付費	398,891,744	398,891,744			398,891,744
特別高額医療費 共同事業拠出金	118,272	118,272			118,272
保健事業費	336,651	336,651		2,974	339,625
基金積立金	905	905	1,222,057	1,430	1,224,392
公債費	3,247	3,247			3,247
諸支出金	43,504	43,504	7,036,751	4,465	7,084,720
予備費	25,000	25,000			25,000
合 計	400,246,412	400,246,412	8,258,808	8,869	408,514,089

2 平成29年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

平成30年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,009,438	1,009,438	100.0%
国庫支出金	1	200	20,000.0%
財産収入	58	58	100.0%
繰入金	112,000	0	0.0%
繰越金	53	52	98.1%
諸収入	70	62	88.6%
合 計	1,121,620	1,009,810	90.0%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	1,967	957	48.7%
総務費	305,705	227,918	74.6%
民生費	809,703	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	4,082	0	0.0%
合 計	1,121,620	228,875	20.4%

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

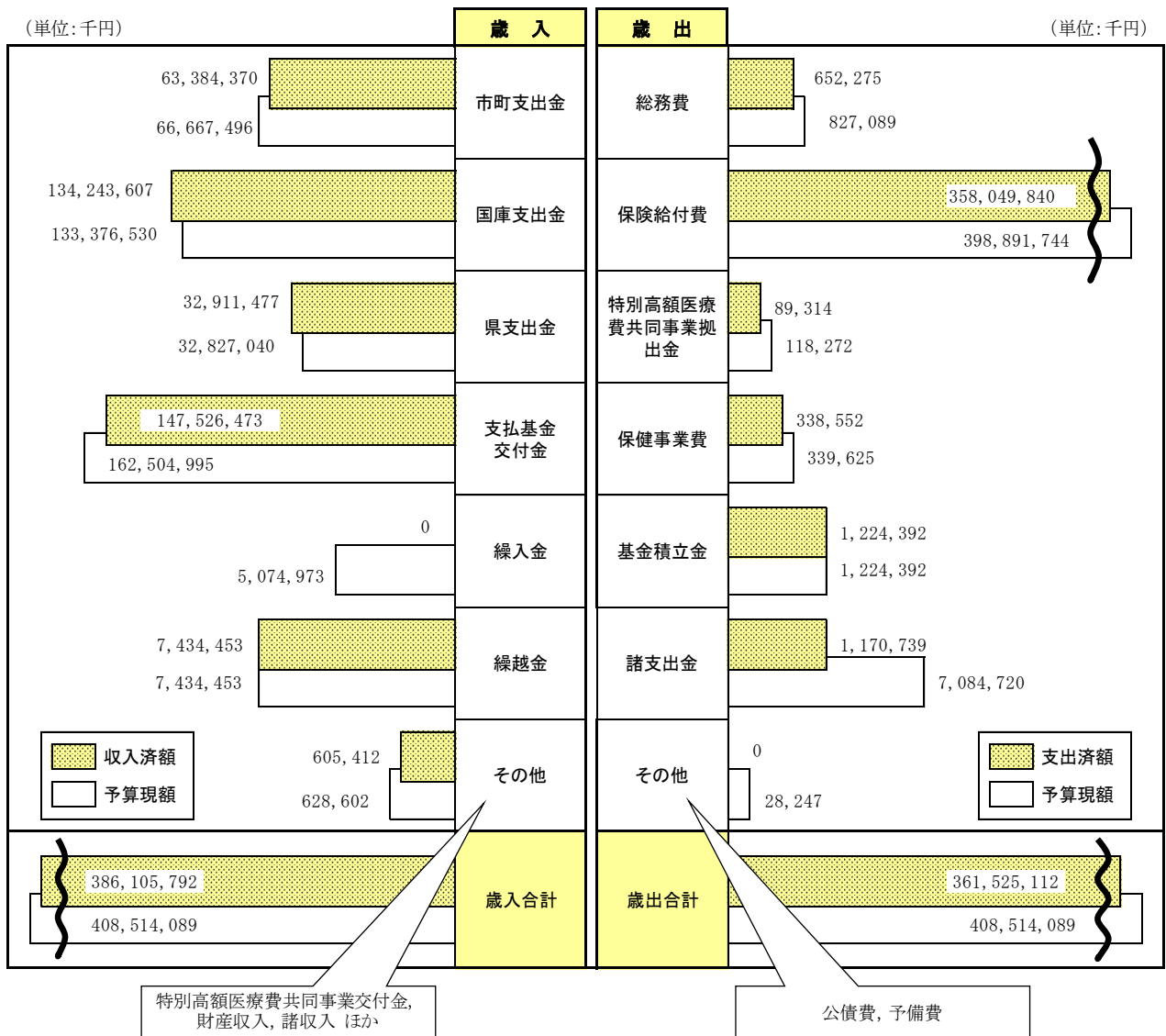
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支税金	66,667,496	63,384,370	95.1%
国庫支税金	133,376,530	134,243,607	100.7%
県支税金	32,827,040	32,911,477	100.3%
支払基金交付金	162,504,995	147,526,473	90.8%
特別高額医療費 共同事業交付金	65,999	75,460	114.3%
財産収入	2,335	2,335	100.0%
繰入金	5,074,973	0	0.0%
繰越金	7,434,453	7,434,453	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	560,267	527,617	94.2%
合 計	408,514,089	386,105,792	94.5%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	827,089	652,275	78.9%
保険給付費	398,891,744	358,049,840	89.8%
特別高額医療費 共同事業拠出金	118,272	89,314	75.5%
保健事業費	339,625	338,552	99.7%
基金積立金	1,224,392	1,224,392	100.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	7,084,720	1,170,739	16.5%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	408,514,089	361,525,112	88.5%

グラフ「平成29年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成30年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

3 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

平成30年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	4	広域連合システム処理結果検証用機器1式、広域連合システムデータベースサーバ関連機器1式、旧財務会計システム1式、新財務会計システム1式

(取得価格1件100万円以上の物品)

【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	243,720,945	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	10,696,417,935	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

4 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

平成29年10月1日から平成30年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

平成30年3月31日現在において、借入れはありません。

5 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

平成29年10月1日から平成30年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	8,231,998	171,560	4,889,637	13,293,195
呉市	2,151,230	44,631	1,576,447	3,772,308
竹原市	230,609	7,578	202,100	440,287
三原市	742,521	19,956	645,703	1,408,180
尾道市	1,172,553	28,674	907,010	2,108,237
福山市	3,250,215	75,027	2,140,767	5,466,009
府中市	358,700	10,074	271,182	639,956
三次市	416,366	12,902	402,078	831,346
庄原市	320,741	10,817	334,169	665,727
大竹市	242,639	7,250	198,543	448,432
東広島市	1,052,948	28,130	768,503	1,849,581
廿日市市	878,865	20,491	588,753	1,488,109
安芸高田市	233,667	8,382	204,706	446,755
江田島市	248,945	7,570	220,150	476,665
府中町	381,958	9,643	241,729	633,330
海田町	196,077	6,245	133,386	335,708
熊野町	204,462	6,320	148,578	359,360
坂町	90,300	4,359	81,568	176,227
安芸太田町	74,888	3,988	67,532	146,408
北広島町	140,985	6,274	133,574	280,833
大崎上島町	85,208	4,180	84,288	173,676
世羅町	137,618	5,937	115,640	259,195
神石高原町	87,343	4,716	78,851	170,910
合計	20,930,836	504,704	14,434,894	35,870,434

平成30年度広域連合の当初予算

一般会計は、特別会計事務費繰出金（民生費）等の増加により、前年度比で5,382万7千円の増額としました。

特別会計は、被保険者数の増加を見込み、前年度比で15億6,593万1千円の増額としました。

1 一般会計

（歳入）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,095,317	1,009,438	85,879
国庫支出金	1	1	0
財産収入	14	34	△ 20
繰入金	80,000	112,000	△ 32,000
繰越金	1	1	0
諸収入	38	70	△ 32
合 計	1,175,371	1,121,544	53,827

（歳出）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	2,221	1,967	254
総務費	304,498	304,711	△ 213
民生費	863,489	809,703	53,786
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,175,371	1,121,544	53,827

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	67,655,787	65,870,213	1,785,574
国庫支出金	132,356,690	133,365,279	△1,008,589
県支出金	32,963,008	32,827,040	135,968
支払基金交付金	165,195,796	164,842,863	352,933
特別高額医療費 共同事業交付金	72,791	65,999	6,792
財産収入	623	905	△282
繰入金	3,137,826	2,886,878	250,948
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	429,820	387,233	42,587
合 計	401,812,343	400,246,412	1,565,931

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	872,418	827,089	45,329
保険給付費	400,341,266	398,891,744	1,449,522
特別高額医療費 共同事業拠出金	104,199	118,272	△14,073
保健事業費	422,198	336,651	85,547
基金積立金	623	905	△282
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	43,392	43,504	△112
予備費	25,000	25,000	0
合 計	401,812,343	400,246,412	1,565,931

【市町からの事務費分担金の各市町の平成30年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手当金によって賄われています。

平成30年度の各市町の手当金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10%、高齢者人口割50%、総人口割40%）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	375,493	34.3%
呉市	95,969	8.8%
竹原市	16,309	1.5%
三原市	42,693	3.9%
尾道市	61,483	5.6%
福山市	163,112	14.9%
府中市	21,635	2.0%
三次市	27,309	2.5%
庄原市	22,832	2.1%
大竹市	15,635	1.4%
東広島市	61,387	5.6%
廿日市市	44,605	4.1%
安芸高田市	17,865	1.6%
江田島市	16,165	1.5%
府中町	21,033	1.9%
海田町	13,779	1.3%
熊野町	13,909	1.3%
坂町	9,512	0.9%
安芸太田町	8,484	0.8%
北広島町	13,332	1.2%
大崎上島町	8,936	0.8%
世羅町	12,668	1.2%
神石高原町	9,973	0.9%
合計	1,094,118	100.0%

高齢者人口	総人口
136,067	1,195,150
40,776	228,636
5,451	26,385
16,862	95,963
25,648	139,601
62,576	470,556
7,766	40,334
10,432	53,395
9,075	36,395
4,826	27,592
20,371	186,263
15,846	117,523
6,248	29,379
5,593	24,173
6,016	52,095
3,233	29,780
3,934	24,350
1,981	13,213
1,981	6,519
4,099	19,108
2,170	7,765
3,889	16,667
2,745	9,369
397,585	2,850,211

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：平成29年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：平成29年9月30日現在の住民基本台帳

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳 入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する23市町からの事務費分担金
国庫支出金	「意見を聞く場」の設置等に要する経費に充てられる特別調整交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人件費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担や、広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	一般会計、給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費、高額療養費、葬祭費等の保険給付のための経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し、特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金等
基金積立金	給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫負担金、県負担金、市町負担金の返還等に要する経費
予備費	不測の支出に備えるための経費